

# International Day of PEACE

21 September

国連が呼びかける、非暴力と休戦の日



## PEACE DAY 2025 開催にあたり

人類は有史以来、人が人を殺さない日はないといわれています。

たった一日でいいから「人が人を殺さない日」をつくろう。

それが「ピースデー」です。

このピースデーを広める民間ネットワークとして、  
2019年に「一般財団法人PEACE DAY」を立ち上げました。

2025年からは「NPO法人PEACE DAY」として  
「9月21日はピースデー」の認知を高め100万人の市民と、

企業・団体が平和実現に向けて行動変容を起こす  
プラットフォームとなることを目指します。

そして、2030年のSDGsを達成し、  
世界平和に貢献するムーブメントを起こします。

2025年は、PEACE DAYにて、

大阪・関西万博での

9/21（日）「国際平和デー（ピースデー）」のイベントを含む  
1週間を『PEACE DAY2025／PEACE DAY WEEK』とし、  
さまざまな参加団体とともに多面的なアクションを展開します。

私たちと一緒に、世の中を動かし、  
世界平和に貢献するムーブメントを  
起こしませんか？

## 一日の奇跡を、恒久的な世界平和に繋げていくムーブメント

分断や対立を束の間でも忘れ、銃声のない安らぎに世界中が満たされる一日。それがピースデー（9月21日）。  
紛争や怒りの連鎖を断ち切ったピースデーの奇跡を、恒久的な世界平和につなげていきたい。  
それが私たちの願いです。

そのために連帯と共振の場 – 100万人の市民と企業・団体がつながるプラットフォーム – を構築し、  
世の中を動かし世界平和に貢献するムーブメントを起こします。  
奇跡の一日を讃えるだけでなく、その先にある、ずっと続く平和を目指して、心を合わせていく連帯。  
それが私たちが目指すピースデーです。

### VISION

目指すべきゴール

争いのない平和な世界を実現する



### MISSION

担う役割

平和を信じる一人ひとりの想いと行動をつなぎ、  
パートナーシップで実現する仕組みを創る



|        |  |                                                                                                                                                                                 |
|--------|--|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ▶ 法人名  |  | NPO法人PEACE DAY                                                                                                                                                                  |
| ▶ 設 立  |  | 2023年12月                                                                                                                                                                        |
| ▶ 代表理事 |  | 井上 高志<br>株式会社LIFULL代表取締役会長／NPO法人 PEACE DAY代表理事 ／<br>公益財団法人 Well-being for Planet Earth評議員／一般社団法人ナスコンバレー協議会代表理事                                                                  |
| ▶ 理 事  |  | 関根 健次<br>谷崎 テトラ<br>土井 香苗<br>成瀬 久美<br>平原 依文<br>ユナイテッドピープル株式会社 代表取締役<br>構成作家/京都芸術大学<br>国際人権NGOヒューマン・ライツ・ウォッチ日本代表<br>ピースアルケミスト/実業家/アナウンサー<br>HI合同会社代表/青年版ダボス会議One Young World 日本代表 |
| ▶ 監 事  |  | 佐々木 喬史<br>一般財団法人グラミン日本事務局長／世界平和経済人会議ひろしま東京セッション運営委員会代表                                                                                                                          |

代表理事である株式会社LIFULL・井上高志を中心としてNPOを設立。世界の平和を本気で実現するために、様々な組織から理事が集結しました。

## < 理事 >



**代表理事 井上 高志**  
株式会社LIFULL 代表取締役会長



**関根 健次**  
ユニテッドビーブル株式会社  
代表取締役



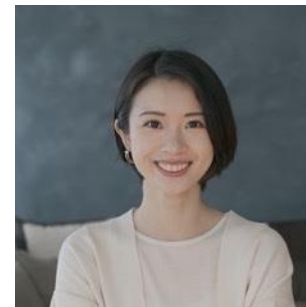
**谷崎 テトラ**  
構成作家/京都芸術大学教授



**土井 香苗**  
国際人権NGOヒューマン・ライツ・ウォッチ  
日本代表



**成瀬 久美**  
ピースアルケミスト/実業家/  
アナウンサー



**平原 依文**  
HI合同会社代表/青年版ダボス会議  
One Young World 日本代表

## < 正会員 >



**石山 アンジュ**  
一般社団法人シェアリングエコノミー協会  
代表理事/一般社団法人Public Meets  
Innovation 代表理事



**池田 良介**  
株式会社ウィルグループ 取締役会長



**加治 慶光**  
シナモンAI会長兼チーフ・サステナブル・デベロプメン  
ト・オフィサー (CSDO) /鎌倉市スマートシティ推進参与  
日立製作所Lumada Innovation Hub シニア・プリンシパ  
ル



**佐藤 大吾**  
編集者/株式会社A-Works 取締役



**高橋 歩**  
ピースアルケミスト/実業家/  
アナウンサー



**滝本 洋平**  
HI合同会社代表/青年版ダボス会議  
One Yozung World 日本代表



**田中章義**  
歌人・作家



**長谷川 純代**  
株式会社グラフィコ  
戦略アドバイザー



**古堅 裕子**  
株式会社オッジフルッタ取締役/ISEMITE  
INTERNATIONAL株式会社代表取締役



**山岡 仁美**  
株式会社グロウスカンパニー+代表取締役  
/人財育成コンサルタント/  
組織変革ファシリテーター

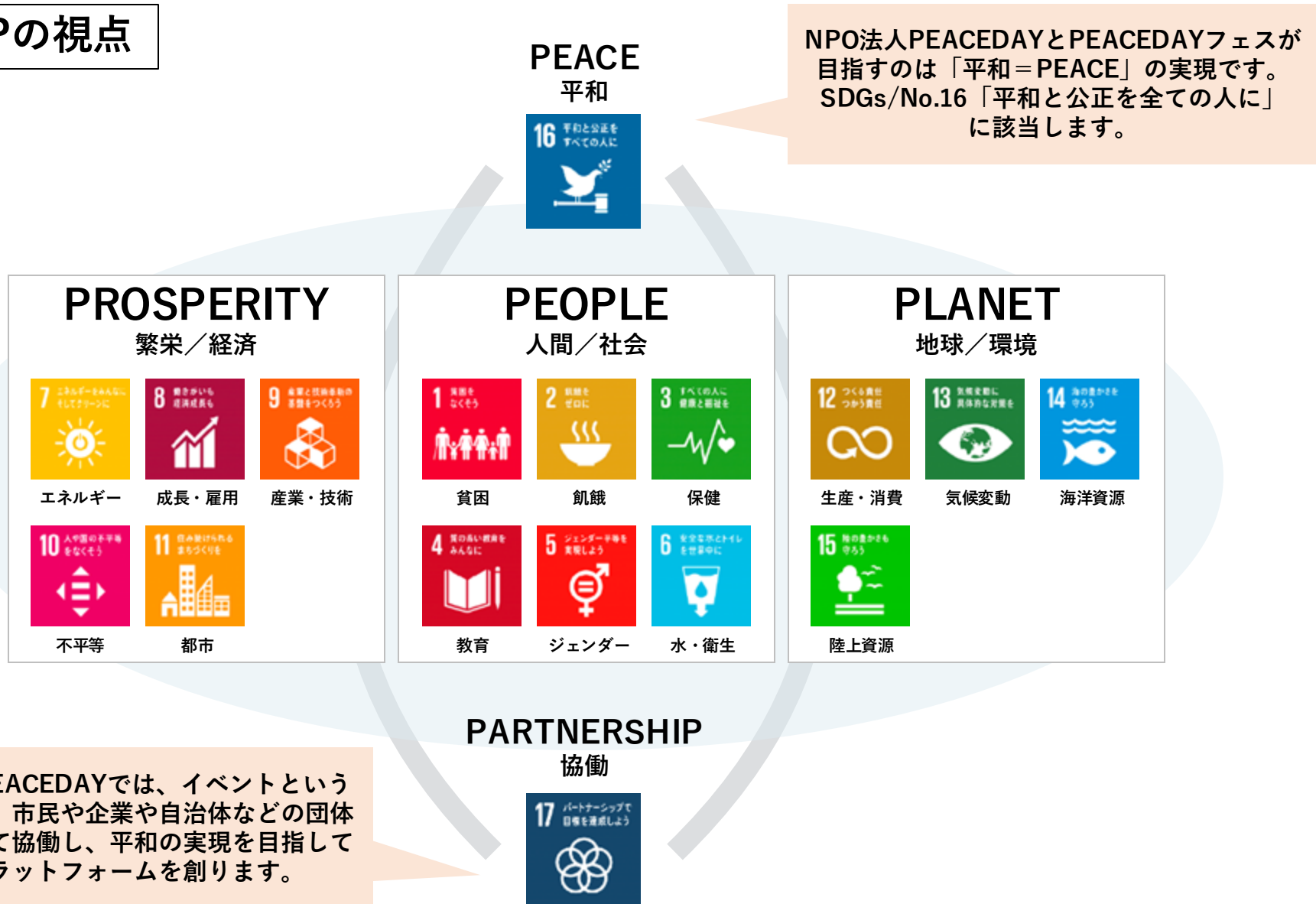
## < 監事 >



**佐々木 喬史**  
国際平和拠点ひろしま+東京コミュニティ代表/  
一般社団法人グラミン日本



## 5つのPの視点



寄付者



主催：NPO法人PEACE DAY

協賛企業  
登壇者  
アーティスト  
参加者



後援・連携

<2023年度実績>



各種メディア

SDGs活動団体への寄付・支援

▶2023年度寄付先



一般社団法人国際平和映像祭



国際人権NGO  
ヒューマン・ライツ・ウォッチ



特定非営利活動法人  
ピースウィンズ・ジャパン



日本国際ボランティアセンター



特定非営利活動法人  
日本国際ボランティアセンター

KNOW NUKES TOKYO

▶2022年度寄付先

一般社団法人国際平和映像祭、NPO法人ウェルジー、  
非営利任意団体 TaiYou Symphony-太陽交響曲、NPO法人ピッコラーレ、  
KNOW NUKES TOKYO

## ▶ イギリスのPEACE DAYイベントとグローバル連携

2018年より、国際平和デーの生みの親、ジェレミー・ギリー氏がPEACE DAYに参加。2020年は、ジェレミー氏がイギリスで開催した「Peace One Day Live Global Digital Experience 2020」と連携。

2021年は、PEACE DAY WEEK期間中のオンラインプログラムに参加。2022年～2024年は、開催に向けてビデオメッセージをいただきました。また、2023年にはNPO法人PEACE DAY理事 関根健次がジェレミー氏の団体 Peace One DayのLiveにオンライン出演しました。本年度も、引き続きの連携を検討しております。

### ジェレミー・ギリー / *Jeremy Gilley*

ジェレミー・ギリーは国際平和デー（9月21日）を制度化し、世界に広める役割を担っているNPOピース・ワン・デー（Peace One Day）の創設者です。2001年9月、ジェレミー・ギリーの尽力によって世界的な停戦と非暴力の日として、国際平和の日、通称ピースデーが9月21日に制定されることが国連総会決議の全会一致で採択されました。世界的な停戦と非暴力の日ピースデーのインパクトは大きく、毎年、ほとんどの国でピースデーが何百万人もの人々の積極的な参加によって祝われ、数百もの団体が、紛争地で緊急支援活動を行っています。

## ▶ その他の連携

2023年・2024年には、平和の実現を使命とするグローバル ネットワークであるUNITY EARTHのイベント「PEACE WEEK」と連携し、PEACE DAY WEEK2023の様子をまとめたダイジェスト動画をオンライン配信。  
グローバルでの連携にも力を入れていきます。

▼2020年 ビデオメッセージ



▼2022年 ビデオメッセージ



▼2023年 ビデオメッセージ



▼2024年 ビデオメッセージ



▼2023年 Peace One DayのLive のオンライン出演



## ▶ PEACE WINE PROJECT

イタリアの中の小国でありながら、世界最古の共和国であるサンマリノ共和国。その歴史の長さもさることながら、301年の建国以来、1719年間一度も戦争をしたことのない平和の国として、今注目を浴びています。

『PEACE WINE PROJECT』は、サンマリノワインの長きに渡り守られ、育んできた『平和の遺伝子』と、芸術（アート）という、人間の祈りや希望を凝縮させた表現をボトルに込め、それを通じて、世界中が平和への歩みを進め、乾杯の笑顔を交わせるようにという想いのもとに作られました。

『平和のワイン』を推進していくPROJECTチームです。

『PEACE WINE PROJECT』は、このワインをソーシャル・プロダクトとして成長させると共に、利益の一部が次世代につながる活動の支援となることを考えています。



## ▶ UNITED PEOPLE WINE

ユナイテッドピープルワインは、平和をコンセプトにしたワインのセレクトショップです。この世界を少しでも輝かせたい。平和な場所にしたい。そんな願いを込めてセレクトしています。

友人や家族とワイングラスを傾け、過ごす時間はかけがえのないものです。そんな時間にピースなワインの提案です。どのワインも平和のストーリーがあるだけでなく、ご購入されるとご購入金額の一部が教育支援、難民支援、食糧支援など、誰かを支える活動や平和を広げていくための活動に寄付されます。



UNITED  
PEOPLE  
WINE



## ▶ PEACE DAY 21

「9月21日＝PEACE DAY」の認知を高め、100万人の市民と、企業・団体の平和実現に向けた年間を通じた活動の1つとして、また、2022年の開催に向けた、ステークホルダーとの関係構築として、2021年10月より、誰でも参加可能なオープンダイアログ＝PEACE DAY 21を開催しています。様々な社会課題解決に取り組むゲストと参加者の皆さんとの対話を通じて学びを深め、平和な世界を実現していく仕組み作りについて考えます。

#27 2024年1月21日



オーガニックコットンを通して考える  
真の「エシカル消費」とは

#28 2024年2月21日



国歌でPEACEを考える

#29 2024年3月21日



THE WELL-BEING WEEK 2024  
コラボレーション

#30 2024年4月21日



アースデイ東京2024コラボレーション  
『THE REGENERATIVE COMPANY ROUNDTABLE』

#31 2024年5月21日



ハミングで世界と繋がろう！

#32 2024年6月21日



Daily choices lead to peace

#33 2024年7月21日



核兵器のない社会をデザインする

#34 2024年 8月21日



9.21 ピースデー1ヶ月前SP  
～平和のムーヴメントを起こそう～



## ▶ Change.orgでのオンライン署名活動

2023年11月総理大臣および外務大臣ヘイスラエル・パレスチナでの「市民に対する無差別攻撃の即時中止」、「人道的支援の増強」「恒久的停戦に向けた平和会議の設置」を日本政府として正式に提案することを求めるオンライン署名を開始しました。たった一日でいいから「人と人が争わない日」をつくろう。それが9月21日の「国際平和の日 = ピースデー」。紛争や怒りの連鎖を断ち切ったピースデーの奇跡を、恒久的な世界平和につなげていきたい。それが私たちの願いです。奇跡の一日を讃えるだけでなく、その先にある、ずっと続く平和を目指して、争いのない平和な世界を実現するために皆さんの声を日本政府へ届けます。

オンライン署名を始める

賛同・開始した署名

オンライン署名一覧

会員ブログ

ログイン

[署名ページ](#)
[コメント](#)

### イスラエル・パレスチナでの「市民に対する無差別攻撃の即時中止／人道的支援の増強／恒久的停戦に向けた平和会議の設置」を日本政府として正式に提案を！ 一般財団法人PEACE DAY

ムーブメント: United for Human Rights in the Israel-Palesti...

開始日 2023年11月2日

この署名で変えたいこと

署名の発信者 [一般財団法人 PEACE DAY](#)

イスラエルとイスラム組織ハマスとの衝突で、ガザ地区の保健当局は11月1日、10月7日からの死者が8796人にのぼったと発表しました。イスラエル側の死者は少なくとも1400人で、双方の死者は合わせて1万人を超え、犠牲者が増え続けています。(2023年11月1日時点)

23,985

25,000

賛同

次の目標

👁 今日91人が賛同しました

今すぐ賛同

姓

名

Eメールアドレス

Midorigaoka, 152-0034

日本

☒ 賛同した際、自分のアカウント名及びコメントを表示させる(チェックを外しても賛同はできます)

今すぐ賛同

賛同することで、[利用規約](#)と[プライバシーポリシー](#)に同意したとみなされ、アカウント作成とメルマガ登録が行われます。配信解除はいつでも可能です。

一般財団法人PEACE DAYは、総理大臣と外務大臣に対し、「市民に対する無差別攻撃の即時撤廃」、「人道的支援の増強」、「恒久的停戦に向けた平和会議の設置」を当事国(パレスチナ自治政府、イスラエル)、当時組織(ハマス)および国際社会へ働きかけを求めます。

たった一日でいいから「人と人が争わない日」をつくろう。それが9月21日の「国際平和デー = ピースデー」。

紛争や怒りの連鎖を断ち切ったピースデーの奇跡を、恒久的な世界平和につなげていきたい。それが私たちの願いです。

奇跡の一日を讃えるだけでなく、その先にある、ずっと続く平和を目指して、争いのない平和な世界を実現するために皆さんの声を日本政府へ届けます。

署名期間: 2023年11月2日(木) ~

一般財団法人PEACE DAYは、総理大臣及び外務大臣に以下の点を緊急に強く要請します。

市民に対する無差別攻撃の即時中止

・一般市民に対するイスラエル・ハマス双方による無差別な空爆・攻撃の即時中止を求めます。

人道的支援の増強

・一般市民の安全な空間・移動の確保、および食料、水、医療へのアクセスの確保など、人道的支援活動ができる環境を確保し、被災者への支援の増強を求めます。

なお、10月27日に上川外務大臣がイスラエルのコーヘン駐日大使と会談し、人道目的の一時的な戦闘の休止などを要請したことを私たちは高く評価しています。

8